

市民活動 だより VOL.15

2012.03.31号

発行：田原市民活動支援センター（市役所市民協働課）

平成23年度 「まちづくり事業 補助金対象事業報告会」

「市民協働まちづくり事業補助金」は、協働によるまちづくりの担い手となる市民活動団体の公益活動を市が支援する制度です。平成23年度は市内の9団体が採択され、1年を通じてその活動を活発に行いました。

去る3月20日(火)の報告会で、その成果や今後の課題などが市民の皆さんに報告されましたのでお伝えします。



採択された団体と事業は以下の通りです

団体名	事業名	団体の想い
環境ボランティアサークル 亀の子隊	きれいな海を守る心を育て、きれいな海を守りたいという心を育てる環境プログラム	活動を通して多くの人や地域に現状を訴え、子ども達の、きれいな海を守る心を育てていきたい
里山保全 山遊里	みんなで楽しみ未来につなぐ里山保全活動	子どもたちと共に、里山の恵みを次世代へつなぐ保全活動を続けていきます
NPO法人 渥美虹の会	福祉啓発事業	ノーマライゼーションのまちづくりの実現に一歩一歩前進していきます
あつみNPOネットワーク	協働による人材育成と地域カアップVol.2	「まちづくりは人づくり」を基本に団体同士をつなぐ活動を続けていきます
たっぶく ヘルパーボランティア	地域介護支援ふれあいツアー	地域とふれあう介護支援をしました。今後も行政と連携しながら活動していきます
NPO法人 たはら広場	「図書館で何ができる？」 ～図書館を核とする市民活動～	様々な世代を通してもっと図書館を活用できるように、活動を広げていきます
「共生のまち」 田原市を考える会	「共生のまち」田原市を考える会フォーラムⅢ	「共生のまち」の実現への強い想いを継続していきます
東友クラブ 趣味の会	蔵王団地住民の健康、医療又は福祉の増進事業	孤独にならない、させない。より多くの方々と一緒に楽しく活動していきます
NPO法人 うたた	アートで障がいを超えた未来を考える	参加型ワークショップで、障がいの有無を問わない共生を目指します

市民の皆様のご要望にお応えできるような情報満載な、充実したページにしていきます。
市民活動に関する情報はもちろん、ご意見、ご感想等もお待ちしています。

第5回 しみんのひろばが 開催されました。

しみんのひろば



鉄崎さんの誰にでもわかりやすい
自然保護のお話に釘付け

命と自然のトークライブ
講師:鉄崎幹人氏

「しみんのひろば」は、市内外で市民活動やボランティア活動を行う団体が日頃の活動を市民に紹介、交流するというイベントです。「第5回しみんのひろば」は、2/26(日)田原文化会館 多目的ホール一帯で行われ、34の団体が日頃の活動をパネルに展示して紹介したり、パフォーマンスで表現したりしました。運営委員の皆さんとともに「しみんのひろば」を紹介します。



通路では手作り雑貨や
無農薬野菜が販売されました



魚のお面作りは
一日中子どもたちで一杯



たくさんの写真で
日頃の活動を紹介



メッセージを書いて
東北に贈ります

★運営委員の皆さん★

しみんのひろば運営委員会は、「しみんのひろば」をこよなく愛する市民活動団体の集合体です。市が公募した「しみんのひろば開催事業」へ提案、市民の力で第5回しみんのひろばの企画・運営を行いました。



委員長
伊藤伸浩さん
1つイベントをして学ぶことが多い。委員も団体も次につながる良さを発揮できた。



副委員長
清水直美さん
まだ5回目。継続して育てていける。



小澤美穂子さん
市民主導で行う初めてのチャレンジ。手応え十分。



加藤信雄さん
ポスターが良かった。若い力が反映された。



黒田隆次さん
自分たちで作上げたという想いがある。来年も楽しみ。



鈴木吉春さん
委員が考え分担し、それぞれ出来ることをきちっとすることができた。



千代谷聡さん
パフォーマンスだけではいけない。今後につながるアイデアを出していきたい。



永田みよ江さん
盛況でよかった。市民の力でやれることがわかった。



たくさんのスタンプの中から好きなものを選びます



スタンプラリーで団体の皆さんと交流



賑わいを見せた参加団体のブース



「しみんの夢の木」夢は何か



会場を訪れた皆さんに、かなった夢、かなえたい夢を書いてもらいました



第6回も開催予定です。次回もご期待ください。

お知らせ

しみんの夢の木

みなさんの夢を教えてください

田原市民活動支援センターは、市民の夢の実現に向けて取り組む市民活動を応援しています。

センターでは、「しみんの夢の木」と題して、皆さんの「夢」や「希望」、「こんなまちになってほしい」「こんな活動をしたい」といった“夢”を「葉っぱ」へ、「かなったこと」や「うれしかったこと」、「達成したこと」「感謝の気持ち」などの“達成”を「果実」に、思い思いに記載していただき、大きな「夢の木」を育てています。

センターに「葉っぱ」と「果実」を用意しています。田原文化会館にお立ち寄りの際は、ぜひ、この企画に参加してみてください。

市民のみなさんの夢で「しみんの夢の木」を満開に咲かせましょう。



イベントニュース

アースデイたはら

私達の住む地球のこと、未来のことを、楽しみながら一緒に考えてみませんか。

日時 4月22日(日) 10:00~17:00 雨天決行

場所 田原市 白谷海浜公園ふれあい広場
(雨天時は一部センターハウス内にて開催)

参加費 入場無料

内容 ・フード屋台・アースマーケット ・海でのパドルボード、カヌー体験
・ヨガ、スケートボードのワークショップ
・地元ミュージシャンによる青空ライブ&トークなど

主催、問い合わせ アースデイたはら実行委員会
✉ earth_day_tahara@yahoo.co.jp

※アースデー:1970年アメリカのネルソン上院議員が4/22を「地球の日」と宣言。今では、環境のことを考え、地球への関心を表現するイベントとして全世界で開催されています。



編集 後記

センターにはいろいろな市民の方が訪れます。「トイレはどこですか?」とか「図書館が閉まっているが、本を返したいのだけど」といった市民活動には直接関係ないお問い合わせもあるのですが、「NPO法人を設立したいのだが」、「補助金申請の仕方を教えてほしい」といったご質問も、もちろんあります。先日、まだ冬真っ只中の2月、「環境イベントを行いたいのですが」という女性が見えました。「初めてなので、どうしたらいいかわかりません」とのこと。ただ、イベントの具体的な内容も決まっていたし、田原市の後援もしっかりゲットされていました。その方の「初めてなので…」というのは、集客やイベントを成功させるためにはどうしたらいいかが「初めて」なので分からないとのことでした。そこで、広報の方法や場所などの情報をお伝えしました。センターにとっては本領発揮の瞬間でした。そのイベントは上記の通りです。地球のことを考えるだけでなく、表現し、行動していくという「アースデイ」のイベントです。4/22は全世界でこのイベントが開催されます。私も会場で楽しみたいと思っています。いい天気になって多くの方が体験できるといいですね!! (M)

市民活動だより VOL.15 2012(平成24)年3月31日発行

- 編集・発行 田原市民活動支援センター TEL.0531-22-1111(内線812) [E-mail] shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp
開設日 毎週火・金・土曜日 14:00~19:00 田原文化会館フリースペース
- 連絡先 田原市役所 市民協働課 TEL.0531-23-3504 FAX.0531-23-0180
[E-mail] kyoudou@city.tahara.aichi.jp



この印刷には、環境に配慮した植物性大豆インキをしようしております。